



2022 大阪大学人間科学部創立50周年記念

人間科学サミット in OSAKA

12.3 SAT ▶ 12.4 SUN

大阪大学人間科学部
人間科学研究科創立50周年記念サイト

開催場所：大阪市中央公会堂

<https://www.hus.osaka-u.ac.jp/anniversary/>



手話通訳・文字通訳あります

Message

Gondo Yasuyuki

権藤 恭之 [大阪大学大学院人間科学研究科教授（臨床死生学・老年行動学）]



セッションでは高齢社会に関して、10年後に役に立つような研究知見を見出すために人間科学部が研究してきたこと、そしてこれからの研究についてお話しします。大阪大学人間科学部では多くの先生方が高齢者や高齢社会をテーマにした研究をしています。私たちの研究では、実際に高齢者の方々に学生が調査員としてインタビューや認知アセスメントをする機会が豊富です。高齢者の方も若い人が何を考えているかを知ることができ、若い人は全く自分の知らない世界や価値観を聞くことができるので、お互いにとっての勉強の場になっています。そういう機会がたくさん持てるのが人間科学部のいいところかなと思います。また、医学部とか歯学部とか工学部とも一緒に研究したりするので、幅広いものの視点から高齢社会を見れるんじゃないかというふうに思っています。

Mohácsi Gergely

モハーチ ゲルゲイ [大阪大学大学院人間科学研究科准教授（コンフリクトと共生）]



産業革命以降の歴史をみると、人が健康になれば健康になるほど、環境が劣悪になり気候変動のような現象につながる、そして気候変動によって人がまた病気になるというようなループが繰り返されることがわかります。人間の健康になればそれで終わりって話ではありません。医薬品は自然環境への負担となることに目を向ける必要があります。環境問題は若者が関心を持っているテーマだと私は思います。環境問題、気候変動なら工学や自然科学を学ぶということを考える学生のみなさんには、人間科学も視野に入れてほしい。人間科学においても、環境や生態系に対する意識は近年の研究動向として無視できないものになっています。今回のシンポジウムはこのような研究動向を紹介しますので、環境問題に興味を持つみなさんにぜひ来ていただきたいと思います。

Sasaki Jun

佐々木 淳 [大阪大学大学院人間科学研究科准教授（臨床心理学）]



このシンポジウムはこころの支援の過去・現在・未来について、臨床心理学の立場から探っていきます。こころの支援には長らく臨床心理士が活躍をしてきましたが、公認心理師という国家資格が成立したのを機に、こころの専門家が果たすべき役割などに変化があらわれてきています。これからの時代はデジタルツールを使った支援も盛んに行われていくことでしょう。この時代の中で、こころの支援はどのように変化していくのでしょうか？それを皆さんと一緒に考えていきたいです。また、大学や大学院での学びや仕事についてもご紹介します。こころの専門家、こころの専門家になりたい方、こころの支援に興味のある方にぜひ聞いていただきたいシンポジウムです。

Shimizu Koukichi

志水 宏吉 [大阪大学大学院人間科学研究科教授（共生社会論）]



SDGsの切り口で我々の活動を知っていただき、いろいろな可能性と一緒に議論していこうじゃないかという趣旨で、シンポジウムを企画しました。これまでは大学は大学で研究して、その成果を発信し社会の外で利用する、活用するという形が普通でしたが、人間科学部はもっともっと教員や学生が大学から社会に出ていき、いろいろな現場に飛び込んでその人たちと関わりながら、新たな知識、協創知を生み出していこうという、アクティブな役割を願って立ち上げた組織です。このシンポジウムは何か新たな気づきとか刺激の場にしたい。そして、楽しく面白く刺激的にやりたいという風に考えています。シンポジウムに参加して進路が変わった、人生に新たな展開があった、というような人が一人でも出てきたら素晴らしいと思います。

Atsumi Tomohide

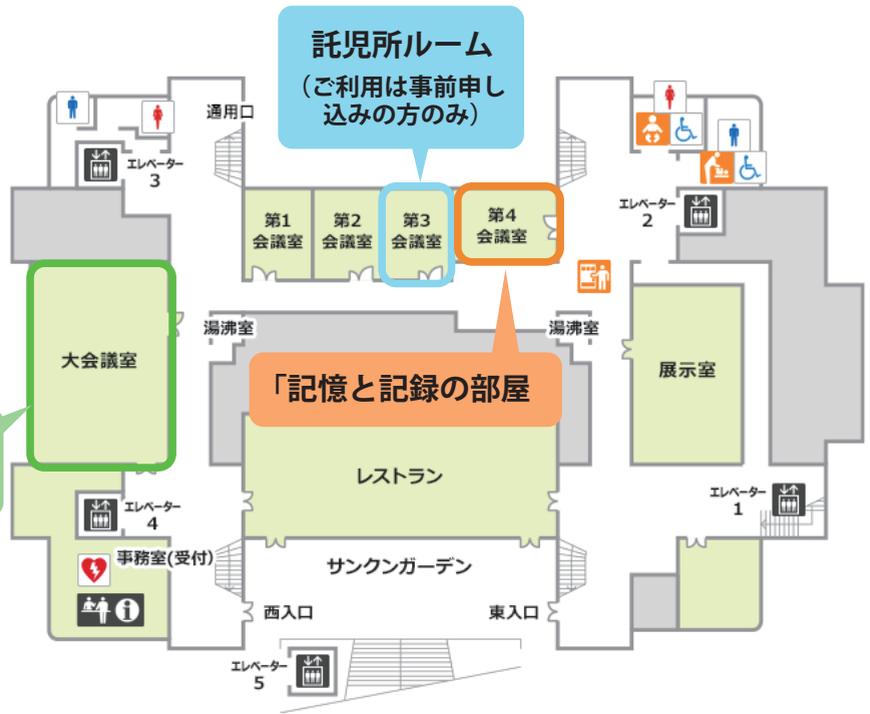
渥美 公秀 [大阪大学大学院人間科学研究科研究科長・教授（共生行動論）]



1972年に大阪大学人間科学部は全国で初めて人間科学の名を冠した学部になりました。この50年の間に、全国に40以上の人間科学を名称に含む部局ができました。そこで、大阪大学人間科学部・人間科学研究科の創立50周年を機に、研究はもちろん、教育や社会連携の面でも人間科学らしい実践をさらに進めようという目的で、大阪大学、文教大学、早稲田大学、島根大学、4つの大学が中心になって全国の大学の人間科学系の部局に呼びかけ、この度、連携ネットワーク設立の運びとなりました。全国に広がる人間科学系部局が一堂に会するまたとない機会となりますので、高校生の皆さん、そして、幅広い年代の方々にぜひお越し頂きたいと願っています。

B1F

大阪大学大学院人間科学研究科
附属未来共創センター展示



1F



3F





すべてに手話通訳、文字通訳あります。



託児所ルームはB1F
第3会議室となります
※ご利用は事前申し込みの方のみ



このマークは高校生に
おすすめのイベントです

すべてのイベントで文字
通訳（字幕）を表示できます。



Twitter で来場者向け
最新情報を発信中！



12/3 : 人間科学を知ろう

大集会室

各講演タイトルと開催時間については
P3タイムスケジュールをご参照下さい

セッション1 超高齢社会：人間科学部の貢献 これまでとこれから [10:00-12:00]



このセッションでは高齢社会に関して人間科学部が研究してきたこと、そしてこれからの研究についてお話しします。高齢者の方々に学生が調査員としてインタビューや認知アセスメントをしてきた実績や、医学部・歯学部・工学部との連携をご紹介します。

オーガナイザー …… 権藤恭之（大阪大学）

登壇 …………… 齊藤弥生（大阪大学）、山口宰（大阪大学・社会福祉法人光朔会オリンピア）、中川威（国立長寿医療研究センター）、Peter Martin（Iowa State University）

セッション2 気候変動時代における「人間」を問う：人新世と人間科学 [13:15-15:15]



産業革命以降、人が健康になるほど環境が劣悪になり気候変動につながる、また環境・気候変動によって人が病気になるというループが繰り返されています。このセッションでは環境や気候変動の問題を人間科学の視点から考えます。

オーガナイザー …… モハーチ ゲルゲイ（大阪大学）

登壇 …………… Anders Blok（University of Copenhagen）、中野佳裕（立教大学）、高室幸子（一般社団法人パースペクティブ）、森田敦郎（大阪大学）

セッション3 時代とともに生きる心理的支援 [15:30-17:30]



うつ病、適応障害、ひきこもり、発達障害、依存症など、メンタルヘルスの話題を耳にすることが多い毎日です。このセッションではこころの支援の過去・現在・未来について、臨床心理学の立場から探っていきます。

オーガナイザー …… 大阪大学大学院人間科学研究科臨床心理学研究分野

司会 …………… 野村晴夫（大阪大学）

登壇 …………… 井村修（奈良大学・大阪大学）、佐々木淳（大阪大学）、村中誠司（大阪大学）、サトウタツヤ（立命館大学）

12/4 : 人間科学をひろげよう

大集会室

各講演開催時間とプログラム詳細については
P3 タイムスケジュールを
ご参照下さい

未来共創センター SDGs シンポジウム [9:30-13:00]



共に生きる社会を共に創る—貧困、不平等、災害にあらがい住み続けられるまちづくり

附属未来共創センターでは、誰ひとり取り残さない社会の実現に向けて、人間科学研究科と市民、NPO・NGO、行政、企業など社会と連携してきました。「共生」を担う人材育成を行う「未来共生イノベーター博士課程プログラム」が10周年、「共創知」の創出のしくみである「大阪大学オムニサイト協定(OOS)」は5周年を迎えました。本シンポジウムでは、附属未来共創センターが取り組んできた教育、研究、活動の成果と課題を通じて、共に生きる社会を共に創る社会学連携の可能性を議論します。

開会挨拶 …………… 村上靖彦（大阪大学大学院人間科学研究科 附属未来共創センター・センター長）

附属未来共創センターの紹介 …… 木村友美（大阪大学大学院人間科学研究科 附属未来共創センター・講師）

榎井縁（大阪大学大学院人間科学研究科 附属未来共創センター（未来共生プログラム）・特任教授）

ディスカッション1 貧困・不平等にあらがう

コーディネーター …… 志水宏吉（大阪大学大学院人間科学研究科・教授）

パネリスト …………… 藪中孝太郎（株式会社 IC・代表取締役）、堀口安奈（株式会社 Adelante・代表取締役）、岡本工介（一般社団法人 タウンスペース WAKWAK・事務局長）、福井康太（大阪大学大学院法学研究科・教授）

ディスカッション2 住み続けられるまちづくり—大災害の時代に

コーディネーター …… 石塚裕子（大阪大学大学院人間科学研究科 附属未来共創センター・講師）

パネリスト …………… 高原耕平（公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 人と防災未来センター・主任研究員）、小田祐士（岩手県野田村役場・村長）、高岡伊織（愛媛県西予市野村地域高校生グループ「N ジオチャレ」・代表）、玉川裕貴（岩手県立久慈工業高等学校 3 年生）、山形一真（岩手県立久慈工業高等学校 3 年生）、稲場圭信（大阪大学大学院人間科学研究科・教授）

指定コメント …………… 堂目卓生（大阪大学・社会ソリューションイニシアティブ長）三成賢次（大阪大学理事・副学長）
金田安史（大阪大学理事・副学長）

閉会挨拶 …………… 澤村信英（大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター・副センター長）

記念式典 & 公開シンポジウム「つなぐれ人間科学」[14:00-17:00]

▶ 第一部 大阪大学人間科学部・人間科学研究科創立 50 周年記念式典

1. 式辞 …… 大学院人間科学研究科 渥美公秀研究科長

4. 祝辞 …… 学校法人立命館 仲谷善雄総長

2. 挨拶 …… 大阪大学 西尾章治郎総長

5. 謝辞 …… 渥美公秀研究科長

3. 祝辞 …… 高等教育局局長祝辞 古田和之大学振興課長

▶ 第二部 全国人間科学ネットワーク設立記念公開シンポジウム

1. 設立趣意説明

2. 基調報告 …… 人間科学の現在：参加部局アンケート集計より
(大阪大学 吉川徹)

3. リレートーク …… 「新たな社会の創造に取り組む人間科学の連携」※1

4. 出席大学紹介 …… 出席 18 大学部局長等

5. 人間科学宣言発出 …… 渥美公秀研究科長

6. 閉会挨拶

※1 1) 文教大学 人間科学部／神田信彦学部長 2) 早稲田大学 人間科学学術院／三嶋博之学術院長 3) 専修大学 人間科学部／嶋根克己前学部長 4) 武蔵野大学 人間科学部／辻恵介学部長 5) 島根大学 人間科学部／磯村実学部長

▶ 記者発表

常設企画展示：あつまれ人間科学

 大会議室、第 4 会議室、中集会室



- 大阪大学人間科学部 50 周年「記憶と記録の部屋」(@ 第 4 会議室、12/3~4)
- 大阪大学大学院人間科学研究科 附属未来共創センター展示 (@ 大会議室、12/3~4)
オープンプロジェクト展示／学生プロジェクト展示／OOS (大阪大学オムニサイト) 協定先展示※2／未来共生プログラム展示
- 全国人間科学系部局連携ネットワーク加盟大学展示 (@ 中集会室、12/4)
- 加盟大学入学受験案内等資料配布 (12/3~4)

※2 大阪トヨタ自動車(株)、ダイハツ工業(株) ダイハツ保健センター、パナソニックホームズ(株) 街づくり事業開発部、一般社団法人 地域情報共創センター、一般社団法人 タウンスペース WAKWAK、NPO 法人日本災害救援ボランティアネットワーク、岩手県野田村役場、ジャトー(株)、愛媛県西予市野村地域自治振興協議会、吹田市社会福祉協議会、老いと死の研究ラボ (GONENGO との共同開発)、未来共生プログラム + 大阪市教育委員会

12.3 SAT 「人間科学を知ろう」

	大集会室 (1F メイン会場)	大会議室 (B1F)	第4会議室 (B1F)
9:50	開会の辞	大阪大学大学院人間科学研究科 附属未来共創センター展示 ・オープンプロジェクト展示 ・学生プロジェクト展示 ・OOS (大阪大学オムニサイト) 協定先展示 ・未来共生プログラム展示	大阪大学 人間科学部 50周年 「記憶と記録の部屋」
10:00	セッション1 超高齢社会：人間科学部の貢献 これまでとこれから 10:00～10:05 シンポジウムの趣旨 (権藤恭之) ●第一部 高齢社会に対する人間科学部の貢献 10:05～10:20 これまでの貢献 (斉藤弥生) 10:20～10:35 現在の貢献 (権藤恭之) ●第二部 人間科学部での学びと現在の実践 10:35～11:05 研究領域での実践 (中川威) 11:05～11:35 福祉領域での実践 (山口幸) ●第三部 長寿社会に対する人間科学部の貢献 11:35～11:50 老年学における人間科学の重要性 (Peter Martin) 11:50～12:00 シンポジウムのまとめ (権藤恭之)		
12:00	ランチタイム (常設展示見学)		
13:15	セッション2 気候変動時代における「人間」を問う：人新世と人間科学 13:15～13:30 挨拶・趣旨説明 (モハーチゲルゲイ) 13:30～13:55 話題提供1：思想としての地球 Planetary Visions (Anders Blok) 13:55～14:20 話題提供2：草の根からの実験 Grassroots Experiments (中野佳裕) 14:20～14:45 事例紹介：物質と循環型社会 Material Flows (高室幸子・森田敦郎) 14:45～15:15 ラウンドテーブル討論：気候変動時代における「人間」を問う		
15:30	セッション3 時代とともに生きる心理的支援 15:30～15:40 挨拶・趣旨説明 (野村晴夫) 15:40～16:10 心理教育相談室の心理的支援・地域援助とは (井村修) 16:10～16:40 公認心理師の業務・求められる役割・養成について (佐々木淳) 16:40～17:10 アプリ時代の新しい心理的支援 (村中誠司) 17:10～17:30 心理学史から見えてくる心理的支援の在り方 (サトウタツヤ)		
17:30	クロージング・セッション 閉会の挨拶		

* 18:30～「大阪大学人間科学部創立 50 周年記念パーティー」(会場：リーガロイヤルホテル 3F・ロイヤルホール)

12.4 〆 「人間科学をひろげよう」

	大集会室 (1F メイン会場)	大会議室 (B1F)	第4会議室 (B1F)	中集会室 (3F)
9:30	未来共創センター SDGs シンポジウム 9:30 開会挨拶 (村上靖彦) 9:35 附属未来共創センターの紹介 (木村友美・榎井縁) 9:45 ディスカッション [1] 貧困・不平等にあらがう 11:05 休憩 11:15 ディスカッション [2] 住み続けられるまちづくりー大災害の時代に 12:35 指定コメント 12:56 閉会挨拶 (澤村信英)	大阪大学大学院人間 科学研究科 附属未来 共創センター展示 ・オープンプロジェ クト展示 ・学生プロジェクト 展示 ・OOS (大阪大学オ ムニサイト) 協定 先展示 ・未来共生プログラ ム展示	大阪大学 人間科学部 50周年 「記憶と記 録の部屋」	全国人間科 学系部局連 携ネット ワーク加盟 大学展示
13:00	ランチタイム (常設展示見学)			
14:00	記念式典 & 公開シンポジウム「つながれ人間科学」 14:00 第一部 大阪大学人間科学部・人間科学研究科創立 50 周年記念式典 15:15 第二部 全国人間科学ネットワーク設立記念公開シンポジウム			
17:10	記者発表			
17:30				